



更生保護キャラクター サラちゃん

刑を終えて出所した人の人権について

刑を終えて出所した人の現状と課題

刑を終えて出所した人は、社会の根深い偏見などのため、住宅の確保や就職など基本的な生活基盤を築くことさえ難しく、本人の真摯な更生意欲だけではその社会復帰は厳しい状況にあります。

●再犯者率（令和3年）

全国・・・48.6%
和歌山県・・・45.1%

※法務省提供データより

●入所受刑者のうち再入者の状況（令和3年）

・就労状況（無職の割合）
男性：71.4% 女性：85.1%
・居住状況（不定の割合）
男性：22.6% 女性：9.9%

※令和4年版犯罪白書より

刑を終えて出所した人への支援

刑を終えて出所した人が真摯に更生し地域社会の一員として生活を営むためには、地域社会など周囲の人々の理解と協力が欠かせません。更生保護の支援の例として、以下のようなものがあります。

- ・保護司……………犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支える民間のボランティア。
(令和5年6月現在 県内保護司数600人) ※和歌山保護観察所提供データより
- ・協力雇用主……………犯罪や非行をした人の自立や社会復帰に協力することを目的として、そのような人たちを雇用しようとする事業主。
(令和5年6月現在 県内協力雇用主数212社) ※和歌山保護観察所提供データより
- ・更生保護施設…刑務所等を出所した後、帰る場所がない人たちに宿泊場所や食事を提供し、自立に向けた指導や援助を行う民間の施設。

☑チェック

刑を終えて出所した人の更生する意欲を認め、見守り、支えていくことにより社会復帰が実現することは、安全・安心な地域社会を築くことにつながります。刑を終えて出所した人に対する偏見や差別をなくし、再出発を支援する社会にしていきましょう。

7月は「社会を明るくする運動」強調月間です！

すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動です。



更生保護キャラクター
ホゴちゃん

内容についてのお問い合わせは

県人権施策推進課まで

☎073-441-2566

